



中山道柏原宿 やいと祭 (7月26日、27日)

このお祭は、柏原宿の特産品「やいと(お灸)」をモチーフとした地元手作りのお祭りで、今回で19回目の開催となります。高さ6.9mの大行灯「柏原スカイツリー」や、今年の干支「午」が描かれた提灯神輿が飾られました。

祭本日の27日には、ステージで柏原保育園児と児童クラブ「のびっこ」の児童ら85人による合唱とよさこい演舞、今年1歳になった柏原のゆるキャラ「ふくちゃん」が披露されるなど、さまざまなイベントが催されました。訪れた観光客らは、いぶきもぐさを使ったはり・お灸の体験や薬草足湯、中山道の宿場町の街並みなどを楽しんでいました。



近江図書館 1日こども館長 (8月3日)

坂田小学校2年生の杉本和葉さんと、5年生の池田壮利くんが、近江図書館で1日こども館長を体験しました。近江図書館には、本をよく借りに来るという2人。宮崎館長から任命書を受け取った後、「館長」と書かれた大きな名札をつけ、体験スタート。

まずは、書庫や返却ポストの裏側など、普段は見ることができない場所を司書の案内で探検しました。その後、カウンターに座り、貸出・返却の作業を手際よく進めていました。館内放送や本の修理、新品の本のフィルムコートなど、さまざまな図書館のお仕事体験をしました。

無事に任務を終えた2人は、「バーコードをピツ!と読み取るのがむずかかった」(杉本さん)、「本がたくさんある書庫に入れて嬉しかった」(池田くん)と話してくれました。



県消防操法訓練大会 (8月3日)

滋賀県消防学校で第49回消防操法訓練大会が開催され、各市町を代表する消防団が出場しました。

市からは、ポンプ車から2線のホースをつなぎ、火点を倒すまでの時間を競うポンプ車の部に磯班が、ポンプ車が通行不可能な場所での消火に使う小型ポンプで火点を倒すまでの時間を競う小型ポンプの部に長沢班が出場しました。

各消防団員は、この大会のために、5月から仕事を終えた後、練習を続けており、大会当日は、練習の成果を見事出し切りました。残念ながら入賞は果たせませんでしたでしたが、団員たちの顔には、悔しさの中にも達成感が感じられました。



編集・発行/米原市役所 広報秘書課
〒521-0801 滋賀県米原市下町三丁目3番地
TEL 0749(02)660627 / FAX 0749(02)5195
Eメール koho@city.maibara.lg.jp
ホームページ http://www.city.maibara.lg.jp/